

今夜もまた、 時計じかけの 夜が始まる。

(INFORMATION)

日本映画界注目のプロデューサー奥山和由と鬼才石井隆監督が初めてコンビを組み、死に至る男たちの美学をハードバイオレンスタッチで描いた『GONIN』は、95年9月に公開されるやいなや、各方面から鮮烈な衝撃と、石井監督の映像美に絶賛の声が巻き起こり、日本映画界を震撼させた。

そして96年、装いも新たにグレードアップした『GONIN2』の 製作が決定した。

今回の主となる5人は何と女性である。それぞれが社会の水に 馴染めず、個々の問題を抱え、厭世観に支配され生きている5人 の女。たまたま居合わせた宝石店で、5人組の宝石強盗に出くわ す。だが女たちは怯むどころか逆襲に転じ、拳銃を奪い取り、お互 いの名前も知らぬまま、時価10億円の宝石を盗んで逃走してしま う。

しかし、宝石を横取りされた5人組の強盗の背後には、暴力団の大きな影があった。

そして、その暴力団の借金取立での暴行により妻を自殺に追い 込まれ、復讐に燃える工場の経営者が絡み、三つ巴の壮絶なバト ルが始まる・・・。

出演者は、日本映画界の重鎮、緒形 拳。暴力団から借金しながら工場を経営し、その厳しい取立で妻を自殺に追いやられ、手製の刀で復讐の鬼と化す男を演じる。緒形自身、アクの強い石井映画への出演を心待ちにしていた。「60男の哀感を引き出してくれればいいな」とは本人の弁。その悲しい妻を演じるのは、多岐川裕美。

そして5人の女たち――

38才でセーラー服姿の売春婦を演じるのは、石井作品「死んでもいい」で数々の賞を受賞した大竹しのぶ。宝石店の店員で女達に拉致されるが、実は暴力団とつながっている難しい役に挑戦するのは喜多嶋 舞。どちらかといえば、お嬢様イメージの強い喜多嶋だが今回は、この映画の鍵を握るストーリーテラーの女性を体当たりの弾けた演技で披露。

少女時代に暴行を受け、男性恐怖症のあるOLに石井作品「夜がまた来る」の夏川緒衣。夫の浮気に逆上し、結婚指輪を外すために宝石店へ立ち寄り事件に巻き込まれる女には西山由海。フィットネスクラブを経営しているが、パトロンに逃げられ、資金繰りに奔走する女には石井作品「ヌードの夜」の余 貴美子。特に余は、事件の発端から最期まで壮絶なアクションを披露する。いずれた女優は全て「名美」を演じている。今回は、この女性5人が監督の中では全員「名美」である。そしてかつてないハードな女性アクションをスクリーン狭しと暴れ回る。そして演出は、鬼才石井隆。劇画作家としてデビューを飾り、78年に「天使のはらわた」で一躍人気作家となる。88年「天使のはらわた・赤い眩暈」で映画監督デビューを来たす。95年「GONIN」では、劇画作家の才能を生かした映画作りでエンターティメント性も他作品より高く、雨と闇を効果的に味付けし多くのファンを獲得した。「GONIN2」でもその才能は遺憾なく発揮され観客を魅了するであろう。

スターライトシアターという日本初の夜日時以降の興行形態で 日月29日より、全国松竹邦画系にて一斉ロードショー公開される。

CAST 外心 耳道/溶形 拳 由海 徐貫第 相原/永島 飯荷 得行 飯島 第四 農 外心 陽子/多岐川 裕美 STAFF

製作 プロデュ ーサ -	
撮影佐尔	本原 保志(J·S·O)
照明	牛場 賢二
美術	山崎 輝
音楽	安川 午朗
録音	北村 峰晴
編集	奥原 好幸
スクリプター	小山 三樹子
アシスタント・プロ	デューサー 石原 仁美
助監督	横山 浩幸
制作担当	佐々木 裕二

脚本・監督 石井 隆

 製作
 株式会社衛星劇場

 制作協力
 M.M.I.株式会社

 配給
 松竹株式会社



スターライトシアター第1弾!~アフター6からのエンタテイメント!~

東京都千代田区有楽町二丁目五番一号 プレクラインイナ TEL. (3214) 3 3 6 6 ~ 8